

NPO法人ありんこに
関する詳しい情報は
公式ホームページ
arinnko.sakura.ne.jp
にて公開中！！

ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部
編集責任者 一戸 由佳
住所 青森県弘前市大字富栄
字笹崎80-1
電話 0172-96-2774
Fax 0172-55-9591

第9回バリアフリーねぶた参加



8月1日、弘前市社会福祉協議会さんが中心となって運行している、第9回バリアフリーねぶた「ヤーヤードー会」に、やよひのあかりの利用者さんが4名参加しました。

今年は集合時間に変更になり、弘前市図書館正面に18時30分に集まりました。ボランティア10名と参加者10名、そして社会福祉協議会の関係者の方たちと一緒に、弘前市のたか丸くんの人形ねぶたに続いて出陣しました。

ねぶた祭り初日で、さらに好天に恵まれたため、沿道は見物客で溢れ、栈敷席もいっぱいでした。審査員のやぐらの前ではみんな一斉にアピール。さすがに何度も参加しているベテランの子どもたちは拡声器にも驚かず、堂々と「ヤーヤードー」と大きな声でねり歩きました。市役所のねぶた本体は、土手町から代官町に曲がっていきませんが、私たちバリアフリーねぶたはそのまま直進し、上土手町の障害者生活支援センターまで歩いて解散となります。

今年も全員が最後まで頑張って歩くことができました。センターに着くと、冷たいジュースとお菓子のご褒美があり、参加者の皆さんの顔はやり遂げた達成感に満ちていました。そして、「いっぱいお客さんが見ていて緊張したね」「拍手をいっぱいもらったね」と、話しながら、ボランティアさんとも「また来年ね」「元気で参加しようね」と約束していました。

来年は第10回目を迎えることとなります。このところ、年々参加者もボランティアの方たちも減少してきていますが、ぜひもっと多くの方たちにこの会を知っていただき、参加者さん、ボランティアさんそれぞれの立場で参加して、弘前のねぶたを盛り上げていって欲しいと思います。弘前市社会福祉協議会の関係者の皆様、準備や運行など、お世話になりました。今後とも「ヤーヤードー会」が末永く続きますよう、よろしくお願いたします。来年も出るぞ！！

理事長のつぶやき

「信頼すること」

とうとう恐れていたことがやってきた。つぶやくことがなくなった。いわゆるネタ切れである。

そんなことを考えながら新聞を読んだり、ぼんやりニュースを見たりしていた。

世の中には怒れる人がたくさんいるなとつくづく感じる。何故だろうとふと考えた。

人は信頼されるとなにかして応えようとする生き物だと思う。そして、信頼していた人に裏切られると、とてつもなく腹が立つのだ。

世の中の大方の怒れる人々は、自分の信頼していたものを裏切られて怒っているのではないか。

こんな仮説をたてて、新聞やニュースをみると面白い。「ああ、この人は、すごく相手を信頼していたんだなあ。」とか、「裏切られて苦しいんだろうなあ。」とか。

私はひと頃、この信頼して裏切られるのが嫌で、あまり期待しないдейようとしていた時期があった。

信じて期待しなければ、裏切られてもダメージは少ないと。

でも、福祉の仕事に就いて、考えが変わった。

どんなに裏切られても、信頼や期待は、相手をリスパクトするところから生まれるものだから、止めることはないのだと。

それに、自分が傷つくのがいやで、相手を信用しないというのは、それこそ悲しいではないか。

期待し、信頼したい。そして、信頼され、期待される人間になりたい。期待には応えたい。

そんなことを考えながら、今日もコーヒー片手に新聞を読むのだ。

千年園祭り



8月17日(土) 午後4時半から、弘前市原ヶ平にある障害者支援施設千年園さんで毎年恒例のお祭りが開かれました。今年は台風10号の影響と猛暑に配慮して、屋内での開催でした。「やよあか」からも利用者さんファミリーや、OBの方が参加されていて、津軽三味線やジャズバンドの演奏を楽しんだり、大抽選会で大物をゲットしたり(笑)していました。

祭りの最後にはお待ちかねの打ち上げ花火も上がり、参加した人たちは目の前に大きく打ちあがる大輪の花火の迫りに圧倒され、美しさに魅了されていました。夏の終わりのひと時を、思い思いに楽しむことができました。

千年園の皆さん、ありがとうございました。



ハロウィンかぼちゃお分けします



NPO法人ありんこでは、今年もハロウィンの時期に向けて、ハロウィンかぼちゃを作ってきました。昨年のような盗難事件の被害は今のところ報告されず、順調に生育しているようです。9月中旬以降収穫の予定です。価格は昨年同様大きさによって、1個50円から300円ほどの見込みです。(時価)ご希望の方は0172-96-2774(佐藤)まで

わたしのおススメコーナー

④ 指導員 成田 友美

「クラフトカフェ匠館」を紹介します。弘前市上白銀町にある藤田記念庭園の門に入って右手にある和風の建物です。

ランチは季節で異なるそうですが、ワンプレートのものや、パスタなどがあり、デザートまでついて1000円ほどだそうです。ボリュームたっぷり、こだわりフルーツシロップのかき氷や、和風パフェなどのデザートもあるそうです。店内にはいろいろな雑貨も展示販売しており、屋外の庭園と合わせて、ゆっくりと楽しみたい場所ですね。

